

<https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/tcs/lib/index.html>

第137回ミニゼミ

「遠くて近い国 ブラジル第2弾！」

「中津川市民にとってブラジル（レジストロ市）とは？ 日本とブラジルとの交流50年の講師が語る！」

講師… 中津川市姉妹都市友好推進協会
参与 渡辺淳二さん

2月18日（土）44名の参加者で開催された。

○独立200年を迎えたブラジルは、面積南米最大で世界第5位、人口も5位と、大国の条件を満たした多民族国家。気候は熱帯雨林（アマゾン地域）、亜熱帯（中部高原・海岸平野）、温帯（南部・農業地帯）。主要産業は製造業（自動車・航空機他）、鉱業（鉄・銅他）、農牧業（砂糖・オレンジ・コーヒー、大豆他）。GDPは12位。

追いつけG7、教育に力を入れている。大学（国立）まで無料。

○姉妹都市レジ

ストロ市は、サンパウロ市から

南西180km。日

本からの移民が最初に入植した町。

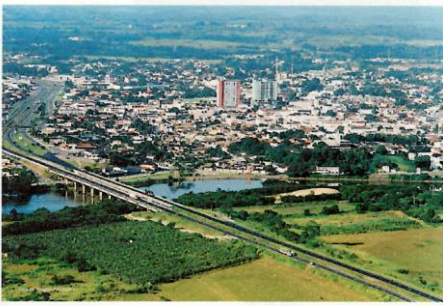
比較的平坦な田

園都市で人口6万

人。日系ブラジル

人 3千6百人、

2千2百世帯。



○海外移民の歴史と日本のこれから

明治時代から国策により多くの日本人が北・

中南米に移住して、過酷な生活や、排日・反

日運動を乗り越えて来た。戦後の日本の悲惨

な状況に贈られた「LARA物資」は彼ら

日系人からの大きな働きかけ、募金や協力

によるものだった。戦後日本から移民を受け

入れたのは中南米の国だけ。

その後高度経済成長による繁栄の20

年、バブル崩壊、2008年をピークに「急

激かつ長期的な人口減少」時代へとなっ

ている。日本の人口減少への対応が大きな課

題に。対策の一つとして移民受け入れの国、

選ばれる国になることが不可欠。キーワー

ドは多文化共生・共存共栄。人種・年齢・

性別・能力・価値観などの多様性の受容及

び国際協調が求められる。

○ブラジルゆかりの日本人作家（石川達

三・島崎藤村など10名）と作品が紹介さ

れた。

○意見交換やアンケートでは、「興味深いお

話して深く引き込まれた、またレジストロ

通りは知っていてもブラジルという国を知

らなかつた。とてもよい講演であった」な

ど多くの声寄せられた。

※ミニゼミ参加者の女性からも戦後まもな

く水害に遭い「LARA」物資の恩恵を受

け有難かつた、との発言もあった。



第138回ミニゼミ

「どんどこ？ 『中津川市ひと・まちテラス』って みんなで知ろう！」

講師 市まちづくり推進室

室長 草野順樹さん 安藤嘉之さん

市立図書館長 青木美伸さん

3月11日（土）43名の参加者で今夏オープンの新しい施設について、仕組みと運営を中心に聞きました。

☆新施設の運営面のコンセプトは四つの機能「交流」「学ぶ」「子育て」「観光」を『つなぐ』。中津川市街地全体の「つながり」の要として位置付ける。

☆図書館は「知の拠点」としての役割を發揮する。収集・蓄積・活用・活動の場としての体制を整えて行く。

☆1Fは交流スペース…地元アーティストなどの展示スペース、カフェ、最大135名の活動室、最大63名の天井プロジェクト付き防音室、多目的ラウンジ。

☆2Fは図書館、南面入口設置、パソコン6台（データベース含む）

☆3F児童書コーナー、絵本広場、子育て支援センター、木育広場など。

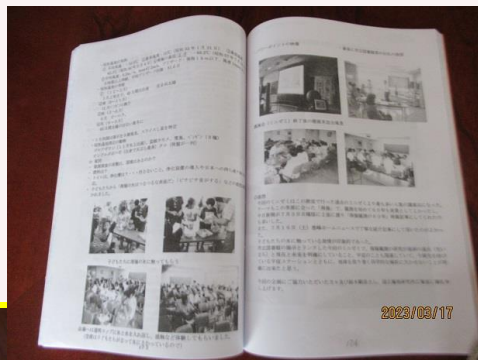
☆意見交換では、図書館の高齢者対策は？ 市民協働の柱は？、現図書館の手作りの備品の扱いについての要望。交流スペースではピアノ設置の要望、又駐車場連絡通路アーケードや市民優先のルールづくりなどの要望が出された。

平成23年から取組んできた12年間
「図書館くらぶ活動の歩み」を一冊の本に
しました。

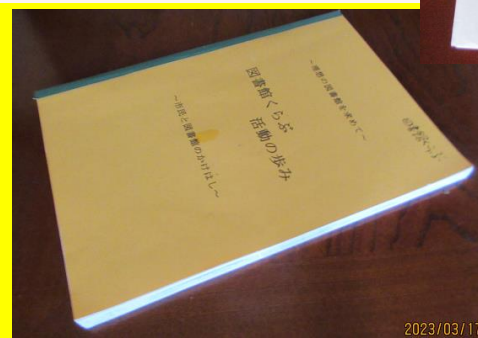
2月28日に完成しました。現在図書館の蔵
書で貸出できます。ご一読ください。

内容は、A4版で240ページ、小林光代元
館長の特別寄稿を含むくらぶ員のエッセイ・短
歌が25項目、開催したミニゼミ138回の内
108項目の抄録、及びくらぶ活動の年表で構
成されています。

この本はくらぶ員による手作りの本です。



2023/03/17



2023/03/17

図書館くらぶ員のお勧めの本

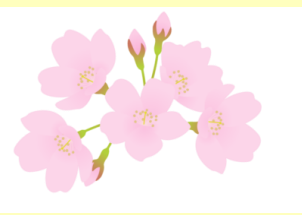
「有職植物図鑑」 ゆうそく

八條忠基 平凡社

この本は図鑑といっても読み物でもある本で
す。植物の写真の美しさはもちろん、古来の文献
と植物の関わりをひもとく興味深い図鑑です。す
べての植物に鑑賞用、食用、薬用などの表示があ
り、分類学名の基本的なことから典拠文献の紹介
まであります。

例えばヤマザクラの頁を見ると、現在の桜の代
表格であるソメイヨシノは江戸時代にエドヒガン
とオオシマザクラをかけ合わせて生み出された
が、それ以前は桜といえはヤマザクラのことであ
った。奈良時代から平安前期では梅の方が人気で
あり、万葉集には梅の歌が百十八首あるのに桜は
四十四首しかない、などと書かれています。

その他、薬用植物の利用法、染め物の話、神事
の植物のエピソードなど、開いた頁にざっと目を
通すだけでも楽しいです。短歌も多く載っていま
す。又こんな利用方法があるのかと驚きもいつぱ
いです。花好きはもちろん幅広く楽しめる図鑑で
す。



(桑澤 芳江)

第51回古本市開催!

図書館くらぶ最後の開店でした。

平成24年5月からスタートした古本市
も今回で51回を数え、リサイクルした本も
一万冊を超えました。

この日は今までの
感謝を込めて無料で
配本、150名を超
えるお客様から「ト
ルコ・シリア大地震
救援募金」にご協力
頂き1万2千円が集
まり、図書館経由で
社会福祉課へ提出し
ました。



☆花ボランティアの活動

毎週火曜日と金曜日に生花を持ち寄
り館内10ヶ所に飾っている。
図書館くらぶ女子会の活動。



元気な街には 充実した図書館あり!
素敵な街には 素敵な図書館があり!
図書館は0歳〜100歳みんなの居場所です!

図書館くらぶ 会長 桑澤宏康
TEL (66) 0249